

敬樹園だよりvol.59

Keijūen



西円山ビルズ・STORY vol.15
新しい日常での地域交流
今求められること

●2021年頭理事長ご挨拶●

Photo Snap(餅つき大会 / 新年交礼会) / 年末年始の食事紹介●

謹賀新年



2021年頭ご挨拶
社会福祉法人 溪仁会
理事長 谷内 好

未曾有の感染症の衰えが無いままの新年となりました。みなさままでのようなお気持ちで迎えられるでしょうか。逼塞して静かな毎日を送るだけの一年間でしたが、いまこうして新しい年を迎えることができることは格別のことのように思います。

緊張した毎日で、みなさま方には不自由なお願いをしておりますことをお赦しただければ日夜、奮闘している職員も報われます。

ワクチンの接種が始まりますが、入所されている皆様は優先的に、ということになるようです。接種を望まない方も多い中で、安心して接種を受けられる状況になることを願っているところです。

今までとは違う日常の中で、時間をかけて考えるということが多い毎日でした。

「今回のコロナ禍が」理性では片づけられない意識下で、ポディープローを食らっている感じがします。」として、「いまここに」いることを大切に生きていきたいと思ってきた、と内省されています。

人知の及ばぬ未曾有のコロナ禍とはいえ、人間の自然に対する支配を当然とみなし、幸福実現という進歩の観念に取りつかれてきた、という識者の警告も頭にたたき込んでおく必要があるようです。

さて、二年越しとなった『麒麟がくる』が間も

の谷川俊太郎さんが昨年刊行された詩集『ページ』に収録の「あさ」の一節です。

めがさめる
どこもいたくない
かゆいところもない
からだはしずかだ
だがこころは
うごく

なく終了し、今年のNHKの大河ドラマ『青天を衝け』がスタートします。農家に生まれながら、明治政府で新生日本の基礎を築いた渋沢栄一が主人公です。

栄一自身が詠んだ漢詩の一節がタイトルの由。

青空をつきさす勢いで
肘をまくって登り
白雲をつきぬける気力で
手に唾をして進む

コロナ禍がうち続くなか
にあって、とても楽しみに
しているところです。

二〇二四年には、一万
円札の顔が渋沢栄一に
変わります。因みに、津
田梅子が五千円札、北
里柴三郎が千円札と、日
本の紙幣の一新です。

移り行く時代のなかで、
いまを大切にされ、健
やかな毎日となりますこと
を願っております。

PHOTO SNAP

餅つき大会



新年交礼会



昨年は新型コロナウイルスにより、世界的に大変な状況となりました。今年にはコロナを吹き飛ばしたい! そんな思いで、皆様で無病長寿を願ってお屠蘇で乾杯をしました。皆様元気いっぱいでしたので、今年が良い年になるでしょう!

年末年始の食事紹介



Profile

西円山敬樹園
生活相談課

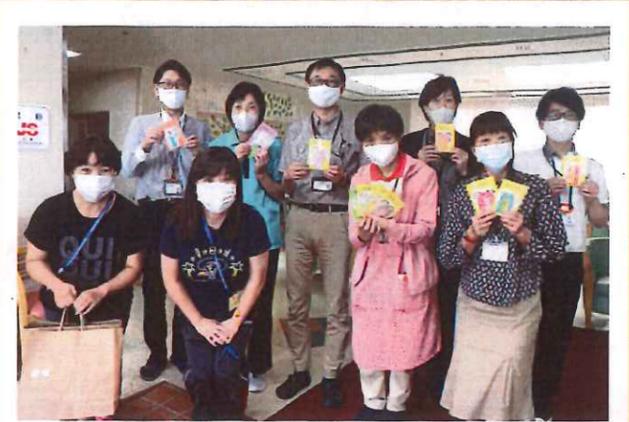
maruyama yukina
生活相談員 丸山 結希奈

札幌生まれ札幌育ち。
平成24年に介護職員として入職。1年半介護職員として勤務したのち、生活相談課へ異動し生活相談員として従事。敬樹園一筋9年目。
今月号より広報誌担当となり、ご利用者様の笑顔を引き出す写真の撮り方を研究中。
流行には遅れをとるタイプで、最近になって『鬼滅の刃』を見始めた。



円山西町児童会館のお子さん達による手作りのお守り。

新しい日常での地域交流 今求められること



ご利用者様全員分の手作りお守り、ありがとうございました！



小さな手で一生懸命作ってくれたお守りは、ご利用者様の車椅子や床頭台に大切に飾られています！

地域に根差した施設を目指して

西円山敬樹園では、これまで施設見学会や福祉講座を実施したり、地域のお祭りなどの活動に参加させていただき、少しずつですが地域の方に西円山敬樹園を知っていただけるようになってきました。
一昨年は地域カフェの運営を通して、ご利用者様も地域との関わりを持つことができましたが、昨年は世界的に新型コロナウイルスが流行し、今まで行っていた方法での活動や交流が難しい一年となりました。

新しい日常での活動

これからは「もつと気軽に地域の方が西円山敬樹園に來られる、ご利用者様が地域に出ていける環境作りを」と考えていたところでしたが、昨年は、多くの施設内行事や地域行事が中止となりました。
はじめは「数か月の辛抱か？」と我慢の日々でしたが、次第に感染者が増加し、施設としても長期間に渡る面会制限や活動自粛などの感染予防対策を余儀なくされ、ご利用者様のストレスを緩和するためにも、この「新しい日常の中」でできる活動方法を考えていく必要がありました。
また、その活動の中で、地域との繋がりを持ち続けることはできないかと考えました。



お友達へのクリスマスプレゼントとして、おもちゃ入りのバスポムを作りました！



ZOOMを使用した、合同リモートクリスマス会の様子。



児童会館のお子さん達と。

昨年秋には、近くにある円山西町児童会館のお子さん達より、敬老の日にご利用者様全員にプレゼントしていただき、そのお礼としてハロウィンには、西円山敬樹園の並びにあるカーブヒル西円山、グループホーム西円山の丘と共同で、コウモリの飾りを作成しプレゼントしました。
ここでは感染予防のため、受け渡しを職員間で行い、ご利用者様とお子さん達が顔を合わせることはできませんでしたが、顔を合わせて楽しめる方法はないか検討し、クリスマスにはZOOMを使用した合同リモートクリスマス会を開催しました。ハンドベルや、歌とダンスの発表をしていただき、お友達達が頑張る姿をモニター越しではありますが見ることができ、ご利用者様も手拍子をしたり声を出したり、楽しいひと時を過ごすことができました。

児童会館以外にも、喫茶店が一時再開になったときには、ドリンクのお供に障害者施設の霖雨の邑様の手作りお菓子を購入したり、グループホーム西円山の丘では昼食にクロック様のカレーを出前にとるなど、コロナ禍でもできる地域交流を少しずつ取り入れています。
今後とも以前の生活にはまだ戻れないことが予測されますが、少しでも西円山敬樹園での生活が豊かになるよう「いまできること」を考えていきます。

コロナウィルスの影響でなかなか行事が行えない中、
感染予防に努めながら企画いたしました!

行事 album

01. お神輿祭り

今年各フロアで、お神輿祭りを行いました。
ご利用者様もハッピー豆絞りを着用し一緒に参加され、「ワッショイ!ワッショイ!」と大きな声で掛け声をかけていただき、大盛り上がり!!
ビールやおつまみのお菓子なども用意し、さらに笑顔で楽しいひと時を過ごすことができました。



02. クリスマス会

昨年12月25日、各階にてクリスマス会を行いました。
事前の飾りつけはご利用者様にもお手伝い頂き、当日は職員もご利用者様もクリスマス仕様に变身! 敬樹園サンタよりご利用者様へ、ひざ掛けがプレゼントされました。「良い色だね」「すぐ使うわ!」と喜んでいただきました。
昼食はクリスマスメニューで、チョコレートケーキもついていました。「あら、かわいい!」とこちらも好評いただきました!



topics とびっくす



各専門職が数値の情報共有をして、日々の生活に活かしています。

すこやか健診

topics とびっくす

毎年秋頃、ご利用者様には「すこやか健診」を受けていただいています。血液検査・尿検査・胸部レントゲン写真撮影を行います。検査の結果は、担当医の向先生にお変わりがないか確認してもらいます。結果が心配な場合は、経過を追いながら再検査を行ったり、札幌西円山病院内科外来に受診していただくよう準備し、ご家族様へもお知らせいたします。

今年度はコロナ禍でカンファレンスがなかなか開けず、ご家族様に出席して頂く機会も減ってしまいました。開催されました際には、検査結果等もサービス計画書と一緒にご説明させていただきま

す。又、血液検査の結果から、栄養状態を診ることが

できます。毎月測定している体重の推移と共に、大事な指標となります。現在、医師をはじめ施設ケアマネジャーや介護職員、栄養士、看護職員、リハビリ職員、生活相談員など各専門職がその数値を情報共有して、西円山敬樹園での生活がより良く継続できるよう、体づくりのために活かしています。

お食事の時、ご自分とは違う食事を食べられている方がいるかもしれませんが、このような検査結果も裏付けにして、お一人お一人に合ったお食事を選択して召し上がっていただいています。



ご利用者様が安心して今後も過ごせますように。

topics とびっくす

感染予防対策

新型コロナウイルスの終息の目処が立たない中ではありますが、少しずつ予防対策などが明らかになってきました。マスクの着用や手洗いは基本中の基本。施設職員も徹底して感染予防対策に努めております。

冬になり、インフルエンザやノロウィルスの感染症にも注意が必要な季節です。西円山敬樹園で

は、感染予防対策の研修(写真は吐物処理実技研修)や食堂テーブルの抗菌作業、空気清浄機の導入、朝礼時の手洗い練習などを実施して、日々感染症予防を意識しています。

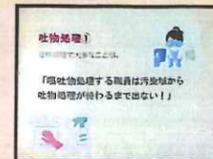
今後も基本に立ち返りながら、職員一人一人が油断することなく、ご利用者様が安心して過ごせるように努めて参ります。



吐物処理実技研修の様子。皆真剣に取り組みました。

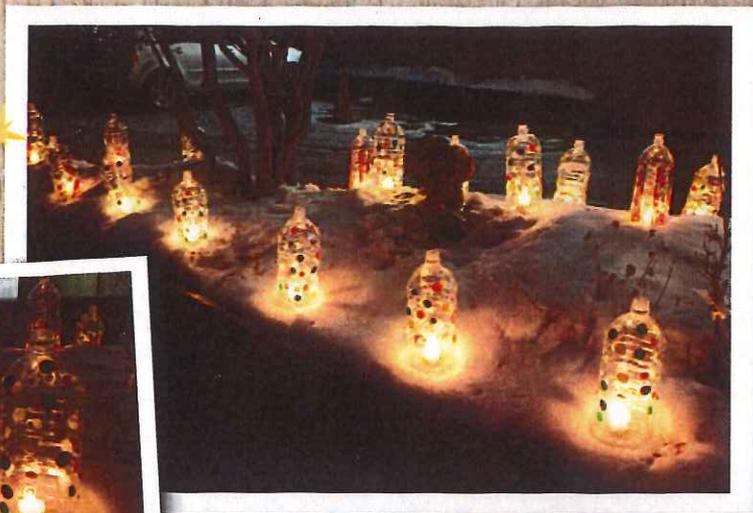


食堂テーブルの抗菌作業の様子。



ちいさごうりゅう

地域交流



装飾されたペットボトルのキャンドルの灯りがキラキラと幻想的でした！



とってもきれいな☆



町内会の皆様、ありがとうございました！

ペットボトルキャンドル

毎年クリスマス時期になると、西円山敬樹園の園庭に、町内会の方々が手作りのペットボトルキャンドルを設置していただきます！

今年もキャンドルの灯りが、真っ白な雪にキラキラと輝きました☆一日限りの素敵な景色を、ありがとうございました！

リモートでの研修会の様子。



勉強になります！

霖雨の邑様との合同研修会

障害者施設を運営している霖雨の邑様と、札幌西円山病院、西円山敬樹園プロックの相談員とで、お互いに高齢者と障害者福祉の事を良く理解出来る様にと、今年から毎月勉強会を開催してきました。

私達も障害者福祉については大まかに理解しているつもりでしたが、実際に関わっている方の話を聞く事で、より理解が深まりました。今後とも地域共生社会に向けて、高齢者福祉だけではなくその他の様々な分野の勉強をし、成長していきたいと思っています。

編集後記

今回より担当となりました。どうぞよろしくお願ひ致します！今年の干支、丑(ウシ)は、十二支の動物の中で最も動きが緩慢で歩みが遅いため、先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年とされているそうです。もどかしい日々が続いていますが、こまめな感染予防を継続し、一步一步着実に楽しい一年としたいですね！(広報担当 丸山)